

第53回 シネサロンのお誘い

映画を観てシアターキノ支配人の

中島ひろみさんと語ろう！

いつも丁寧に
説明してくれる
中島ひろみさん

- シネサロンって何？ -

ふた月に一度、市民出資の映画館シアターキノの支配人中島ひろみさんをかこみ、映画を観たもの同士がお茶を飲みながら語り合い、感想を述べ合う集いです。

今回のテーマは『ヒンド・ラジャブの声』です。

2026年9月5日(土)～シアターキノにてROADSHOW！

※9月4日(金)から全国の劇場で順次公開となります。

シネサロンに参加される方は事前に映画をご覧ください。

(上映時間についてはシアターキノ HP から確認できます)

2024年1月29日、人道支援組織「赤新月社」のスタッフは緊急電話を受けた。パレスチナ・ガザ地区で6歳の少女が助けを求めている。スタッフたちは少女との通話を繋ぎ止めながら、救出するためにあらゆる手を尽くす…。少女の名前はヒンド・ラジャブ。

監督はアカデミー賞3度受賞した実績を持つ秀英カウテール・ベン・ハニア。当時ニュースやSNSで世界中に拡散されていた“ヒンドの声”を聞いたことをきっかけに映画化を決意。保管されていた実際の音声記録や現地の映像を使用し、極限までリアリティーを追求した物語を構築した。第82回ヴェネチア映画祭では史上最長となる23分のスタンディングオベーションで迎えられ、銀獅子賞を含む驚異の8冠を達成、アカデミー賞では国際長編映画賞にノミネートを果たすなど世界中の映画祭を席巻。ブラッド・ピット、ホアキン・フェニックス、ルーニー・マラーなどの多くの映画人たちが監督の想いに賛同し、プロデューサーに名乗りを挙げている。

その日、一人の少女の“叫び”に懸命に向き合っていた人たちの奮闘や苦悩を、圧倒的な緊迫感で描き出し観る者の心を掴んで離さない、魂が震える衝撃作が誕生した。

●日 時： 2026年9月16日(水) 16:00～17:30

●場 所： カフェ・ランバン 2階(南3条西5丁目20)

●参加費： カフェでの飲み物代金(800円～)

●定 員： 7名 *託児はありません。

●申込み： お電話またはメール、QRコードからお申し込みください。

電話： 011-887-8891

メール： scoopevent2@club.s-coop.or.jp

●問い合わせ： 生活クラブ本部 中瀬まで

申込締切は
9/12(土)まで

